



# アオヤギ有希子の 議会報告

〒193-0944 館町1097-2-5-401  
Tel・Fax 657-2786

アオヤギ有希子の活動日誌 **検索**

## 介護ヘルパー 時間短縮はやめて

6月8日から25日まで第二回定例市議会が開かれました。私は6月11日の一般質問で「町田街道混雑の弊害」、「介護保険改定」「放射能汚染対策」などについて質問しました。

私は、今回の一般質問で、4月からの介護報酬改定に伴う実態について取り上げました。現場では、介護ヘルパーの時間が60分から45分に短くなりました。しかし、国が「一律に時間短縮するのは適切ではない」との通達をだしている結果、60分の訪問介護を行ったとしても報酬は45分以下がついてしまい、事業所の持ち出しも増えた結果、経営を圧迫している問題などを取り上げました。

私は、こうした時間短縮・介護報酬切り下げは今からでも国の責任で撤回させるよう求めましたが、市からは、「その予定はない」との回答でしたが、現場の実態調査を求めたことに対しては「実態調査を行う」との回答がありました。実態にもとづいて、国へ介護報酬の改善を求めていく必要があります。

## 放射能汚染対策の強化を

これまで市民や市民団体の方々が、八王子市内1000か所以上の空間放射線量測定をする中で、いわゆるホットスポットが一部見つかっています。民有地を含めての除染の徹底と、測定箇所を増やすことなどを求めました。

## 原発なくせ17万人



## 大飯原発再稼働に反対する意見書、否決される

党市議団の提案したこの意見書に対して、自民12、公明10、民主4(1人退席)、みんな2、によって否決されました。(賛成:共産5、社民1、ネット1、無所属2)「自然エネルギーの転換」を議会で主張はしても、結局は「脱原発」とは言えない勢力が浮き彫りになりました。

7月16日には、代々木公園に17万人の人々が集まり、脱原発、再稼働反対を訴えています。国民の声に耳を傾けるべきです(写真は7月17日しんぶん赤旗より)

## 8月の無料法律相談 お気軽に相談を!

八王子合同法律事務所の弁護士が対応します。(予約制)

○ 8月2日(木)午後7時~9時 台町市民センター

毎週、市内各地で相談を行っています。  
予約は、657-2786 (アオヤギ自宅) か  
642-6344 (地区委員会) まで



## 町田街道の混雑による 弊害について

浅川トンネル開通、高尾山ICの開通に伴い、町田街道が大変混雑し、その結果事故の多発や、旧町田街道の通り抜けなど地域住民に様々な弊害がもたらされています。

旧町田街道は、一部通学路にも指定されているため改善を求めました。市側は、新たな遊歩道の設置などで危険を軽減していくと話しています。



拓殖大学入口交差点から町田方面にむかった道路渋滞

「医療センター入り口交差点」の事故の多発については、調査をし信号機の時間の設定など検討していく、とのことでした。

# 補正予算—日本共産党市議団の提案実現!



- 中学校給食・親子方式の試行スタート
- 高尾駅南北自由通路建設へ基金を設定



6月14日、市議会本会議に市長から総額33億円の補正予算が提案されました。3月の当初予算が骨格予算となったため、今議会に新市長の意向が新たに盛り込まれたものとなりました。私どもも反対している事業費200億

円の川口大物流計画の推進に必要な圏央道西インターをフル化するための調査費が計上されましたが、中学校給食の親子方式の試行をスタートさせるなど、日本共産党市議団の提案がいくつも実現しました。

## 【実現1】 中学校給食—川口小・中で親子方式の試行

小学校の給食室で調理した給食を中学校に運んで行なう親子方式の試行を1846万円の予算で、川口小と川口中で来年4月からスタートさせることとなりました。

## 【実現4】 住宅用太陽パネル設置費の増額補正

当初予算で一千万円を計上していた住宅用太陽エネルギー等利用機器設置補助金がさらに一千万円増額されました。

## 【実現5】 生ごみ資源化へ、小学校に加え、市立保育所の給食残さを処理

これまで小学校で行なっていた生ごみの資源化を市立保育所にも拡大。また、市民がごみ減量の実施例やアイデアを持ち寄って研究会を開催し、その成果を小冊子にまとめるなど545万円が予算化されました。



小・中一貫校の加住中学校で親子方式の給食を試食(2010年11月12日)

## 【実現2】 高尾駅周辺整備基金の条例を設定

事業費が百億円をこえる高尾駅南北自由通路と北口駅前広場の整備。党市議団はこの間、何度も基金を設定し、財政運営に無理がないよう提案してきました。今議会に基金設定の条例が可決され、当面、一億円の予算が計上されました。

## 【実現3】 小・中学校保育所の給食の放射量を測定実施

市民の皆さんが心配され私どもも議会でとり上げてきた小中学校や保育所などの給食でも放射線量の測定を763万円の予算で行なうことになりました。

## 給付制奨学金の導入を求める意見書が賛成多数で可決

私が提案説明を行った給付制奨学金の導入を求める意見書が、共産、公明、民主、社民、ネット、無所属1人で賛成多数で可決されました。(自民、みんな、無所属1人が反対)。

「世界一高い学費」と言われている日本で、給付制奨学金が皆無となっており、ほとんどが「貸与制」です。その結果、卒業してすぐ数百万円の借金を背負うことになります。就職できるかわからないという不安からも、必要であっても「返せるか不安で借りれない」という実態もあります。

この意見書が可決されたことをツイッターで知らせたところ、青年から喜びの声や、反応が寄せられました。